

米沢有為会#文化大学 講師の皆様へ（ご案内とお願い）

（1）文化大学の趣旨と新展開

公益社団法人米沢有為会は、山形県置賜地方の若者の夢を育英活動で支援するとともに、教育・文化・産業等の振興のための活動を行っています。明治22（1889）年に有為会として創立以来、置賜地方の出身者と在住者を中心とし、全国から広くご縁で繋がれた方々を会員として、様々な文化活動を通じて、会員相互の交流と切磋琢磨を重ねてきました。文化大学は、そのような長い伝統を引き継ぐ活動です。

近年の活動としては、平成22（2010）年から10年間、年に数回で合計29回の文化大学が開催されましたが、コロナ禍によって休講となっていました。コロナ禍は引き続いていますが、新しい情報通信環境を活用して、新たな形式での展開を目指しています。

（2）オンライン講演会

- ・ 当面、コロナ禍のもとで、オンライン講演会の形で開催いたします
- ・ 講師がネット通信で講演を発信し、受講者はネット通信で全国から視聴します
- ・ 当初 Zoom 方式を利用し、受講者は最大で100名未満、当初は50名規模を想定
（経験を重ねて規模を順次に拡大、その際はウェビナー方式の採用も要検討）
- ・ 上記29回の文化大学は、対面式（会場は東京興譲館寮）で、参加者は多くて50名規模でした

（3）時間配分（標準の想定）

- ・ 講演会開催の時間帯 日曜日の午後3時～5時（120分）
 - ・ 講演時間 70分
 - ・ 質疑時間 30分
- ・ 各回完結でお願いします。同一講師・演題での連続開講は予定しません。講演時間内に収まるようによろしくお願いします。（より多くの人材に、より多様な演題でご登壇いただくため）
- ・ 場合により、講演時間90分規模までの延長は可能です。事務局に事前にご相談ください

（4）講師の皆様へのお願い

- ・ 原則、ご自前の通信環境（例：ご自宅PC等）からの発信をお願いします
- ・ ご自前によることが困難な場合は、東京興譲館寮の会議室に特設
お手伝いの事務局員が立会い（会場に聴衆の臨席ありません）
いずれ当該PC付属のカメラ及びマイクを使用
- ・ 当日資料はPowerPointにて作成し、当日にPC画面上に表示
- ・ 不慣れな場合は、先ず word 等で作成をお願いします、事務局がPowerPoint化をお手伝い
- ・ 資料のPC画面上への表示操作が不慣れな場合は、事務局が操作お手伝い

(5) 講演資料

- ・米沢有為会ホームページ上の「文化大学」ページに掲載
- ・視聴者は同ページからダウンロードして取得

(6) 質疑の進め方

- ・Zoomのチャット機能を活用
- ・講師も講演中にチャット閲覧可能
- ・事務局側で担当者を設けて、チャット内容を一括紹介し、質疑する体制も考慮
- ・聴衆の規模によっては、Zoom会議機能により発言者を指名して質疑応答も可能

(7) 文化大学事務局の役割

- ・オンライン講演会の実施広報
- ・聴衆の参加申込み(ネット・アドレスの通知等)の受付・管理
- ・オンライン接続の未経験者に対する事前支援
- ・当日資料の事前配布の場合の送信手配
- ・講師支援(上記)

(8) 録音成果物の活用

- ・講演はZoomの録画・録音機能で記録させていただきます
- ・これらの記録は米沢有為会事務局の共有ファイルに保存
- ・後日、会員等の求めにより、講師の許可のもとに視聴に供する場合があります

(9) 記録の公表

- ・当日の配布資料は、米沢有為会ホームページ上の「文化大学」ページに掲載
- ・文化大学の講演要録は、講師自身に作成いただき、会誌に各回1ページで掲載(900字程度)
- ・各支部だよりの記事として取り上げられる場合もあり
- ・詳細な講演記録が講師自身によりまとめられる場合は、米沢有為会ホームページ上の「文化大学」ページ または 「会員の広場」中の「寄稿広場」に掲載が可能

ご不明の点は、米沢有為会#文化大学 事務局まで お問い合わせください

bunka-d@yonezawa-yuukai.org

折り返して担当者からご連絡申し上げます

以 上